

「フォーミュラリーーエビデンスと経済性に基づいた薬剤選択ー」 目次

特別企画 座談会

「公的医療保険制度の持続可能性の視点から考えるこれからの医療」

・ 超高齢社会を乗り切るために医療人は何をなすべきか ・

有賀 徹 労働者健康安全機構理事長

幸野 庄司 健康保険組合連合会理事

中山 智紀 厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官

増原 慶壮 聖マリアンナ医科大学客員教授

川渕 孝一 東京医科歯科大学大学院教授

第1章 フォーミュラリーー 概論編

●フォーミュラリーーとは何か

川上 純一 浜松医科大学医学部附属病院薬剤部長・教授

●なぜフォーミュラリーーが必要なのか？

増原 慶壮 聖マリアンナ医科大学客員教授・元聖マリアンナ医科大学病院薬剤部長

●これからのあるべき薬局論から考えるフォーミュラリーー

岩月 進 愛知県薬剤師会会長

●英国におけるフォーミュラリーーの現状

國分 麻衣子 Epsom and St Helier University Hospitals NHS Trust, Senior Clinical Pharmacist

●米国におけるフォーミュラリーーの現状

城戸 和彦 Department of Pharmacy Practice, South Dakota State University, Brookings, South Dakota, U.S.A / Department of Pharmacy, Avera McKennan Hospital, Sioux Falls, South Dakota, U.S.A

第2章 フォーミュラリーー 実践編

●フォーミュラリーーと薬剤師の役割

増原 慶壮 聖マリアンナ医科大学客員教授・元聖マリアンナ医科大学病院薬剤部長

●フォーミュラリーーに必要な知識・スキル

前田 幹広 聖マリアンナ医科大学病院薬剤部

●フォーミュラリーーはこうつくる

上田 彩 聖マリアンナ医科大学病院薬剤部

第3章 これからの医療とフォーミュラリーー

●行政からみたフォーミュラリーーに期待すること

安川 孝志 厚生労働省医薬・生活衛生局

●医療経済の視点から考えるこれからの医療とフォーミュラリーー

川渕 孝一 東京医科歯科大学大学院教授

梶谷 恵子 東京医科歯科大学大学院技術補佐員

●医薬品の合理的使用と費用対効果から医療を考える

赤沢 学 明治薬科大学薬学部教授

津谷 喜一郎 東京有明医療大学保健医療学部特任教授・東京大学薬学系研究科客員教授

●処方医の観点で考える生活習慣病薬の処方と薬局との連携

志賀 剛 東京女子医科大学循環器内科准教授

●薬局の現状と未来、そしてフォーミュラリーーの可能性

山村 真一 (一社) 薬局経営者連合会会長・(有)プライマリーファーマシー代表

●長野県・上田薬剤師会の医薬品リスト導入の取り組み

飯島 康典 (一社) 上田薬剤師会会長・イイジマ薬局

- 医療費グルーピング技術の医薬品選択への活用
横関 智一 (株)データホライゾン東京本社東日本営業部部长
- 栄養問題の費用対効果から考えるわが国の保健・医療
中村 丁次 神奈川県立保健福祉大学学長
- 医療の質向上と医療安全からみたフォーミュラリーの役割
大石 雅子 滋慶医療科学大学院大学教授
武田 裕 滋慶医療科学大学院大学学長